

スマート化で目指す「稼げる農業」の世界

八代農業塾
スマート農業特別講座

全3回

スマート農業の実現には、就農者の方々の生産物の違いや規模の違いがあります。令和5年のスマート農業特別講座は技術的な講座でなく、農業の仕組みの構築の中でスマート農業の有り方を学ぶカリキュラムとしました。将来的な「稼げる農業」の実現のために第1回目は本当のスマート農業の有り方を「基礎講演」として目線合わせをし、第2回目は実施研修も兼ね ICT で人を巻き込む実践術、第3回目は小さいながらも強い農業をつくっていく実践者の経験をヒントに新しい農業方法をイメージします。これからのスマート化で目指す「稼げる農業」の世界を描ける講座を開催いたします。

第1回 基礎講演 2023.11.25 (土) 14:00-16:00 熊本県立 八代農業高等学校 (八代市鏡町鏡村 129)

(株) エヌプラス代表
一般社団法人
おにぎり協会代表理事

中村祐介 氏



間違いだらけの「スマート農業」

編集記者でもある中村祐介氏が「スマート農業」についてわかりやすく解説。スマート農業を目的とするのではなく、何を実現したいかを考えた先にあるのがスマート農業と話す同氏が、多くの事例を通じて最新の「稼げる農業」についてお伝えします。目的と手段を間違えない、ビジネスとして考えた時の農業や食について参加者の皆さんと共に話し合いながら目線を合わせていきます。

第2回 視察・講演 2023.12.9 (土) 8:00 集合 熊本県立 八代農業高等学校 (八代市鏡町鏡村 129)

有限会社宮川洋蘭 代表取締役
くまもと☆農家ハンター代表
株式会社イノ P CEO

宮川将人 氏

8:00 八代出発
9:00 戸馳島到着
宮川洋蘭 農場案内
イノシシ・カモ対策紹介
11:00 視察・ジビエファーム
ジビエ試食
13:00 八代到着



戸馳島へGO



八代市から貸し切りバスで移動します



ICT 活用で人を巻き込む実践術

農家ハンターの活動拠点である宇城市戸馳島へ視察を行います。ITの農業活用から地域、人々を巻き込む実践術を学びます。IoTを活用した鳥獣被害対策のイノシシの罠の視察やカモの罠の紹介、ジビエファームでのサステナブルモデルの実戦など、普段見られない裏側を視察しながら、宮川氏と共に語り合います。また、数々の賞を受賞したジビエ試食なども企画しています。

第3回 特別講演 2023.12.23 (土) 14:00-16:00 熊本県立 八代農業高等学校 (八代市鏡町鏡村 129)

株式会社 久松農園代表

久松達央 氏



小さくて強い農業のつくりかた

ベストセラー『農家をもっと減っていい～農業の「常識」はウソだらけ』の著者である久松達央氏を迎え、これからの農業について学びます。農業は知的で面白いビジネスと語る同氏が、いかにクリエイティブで刺激に満ちたものづくりであるかを解説。講演後はディスカッションタイムも設けます。これから農業をやろうとしている方も、すでに農業をされている方も必見です。

お申込みについて

全3回の講義となります。

定員 20名 受講料 無料 締切 2023.11.10

主催 八代市担い手育成総合支援協議会
運営会社 株式会社 プレンアーキテクト
お問合せ hyoudou@blenarchitect.com

応募者多数の場合は下記の方を優先します。
☑八代市在住の方
☑参加への思いのある方

個別講義のお申し込みは出来ません。
申し込みは右 QR のみとなります。
定員に達し次第締め切らせていただくこともございます。お早めにご応募ください。

受講申込





(株) エヌプラス代表
一般社団法人おにぎり協会代表理事 中村祐介氏

人や社会課題を見つける洞察力と DX などテクノロジーに関する知見を生かし、ビジネス・マーケティング戦略策定、企画・コンテンツ制作、Web / アプリ制作、広告運用まで CX・UX をもとに一貫して行う。

共著書に「ニューノーマル時代のビジネス革命」(日経 BP 社) などがあるほか、食生活ジャーナリストの会、日本旅行記者クラブにも所属。おにぎりを通じて国内外に和食文化を広める一般社団法人おにぎり協会の代表理事として、日本各地の生産品のブランディングや、生産・加工・販売の生産効率向上などにも取り組む。おにぎりブームの火付け役として国内外のメディアに多数出演。情報発信の実績も数多く持つ。2015 年ミラノ万博の公式サポーターとしてミラノでの活動などもある。



有限会社宮川洋蘭 代表取締役 宮川将人氏
くまもと☆農家ハンター代表
株式会社イノ P CEO

三代目の花農家として戸馳島で生まれ育つ。高校の時に出会った本に刺激を受け、大学生一年生の夏休みのインドー旅を皮切りに、卒業までにバックパッカーとして 13 カ国を一人旅歩く。大学卒業後はオランダで研修の後アメリカに渡り、Matsui Nursery を経営する Andy Matsui 氏の下で 2 年間の花修行。「世界の洋ラン王」と呼ばれる師から「成功の反対は失敗ではなく、何もしないこと」この言葉を胸に、2004 年に帰島し宮川洋蘭に入社。

既存流通が先細りする花業界において卸売り販売から、web を使った BtoC モデルに大きく転換するなか、無理がたたり過労で倒れるも AED で奇跡的に蘇生される。その経験から「人や地域の役に立つ生き方がしたい」と考え方も仕事観が大きく変わった結果、雇用と売上げが倍増。「楽天ショップオブザイヤー」さらに「日本でいちばん大切にしたい会社」に選ばれる。



(株)久松農園代表 久松達央氏

(株)久松農園代表。1970 年茨城県生まれ。1994 年慶応義塾大学経済学部卒業後、帝人(株)を経て、1998 年に農業に転身。年間 100 種類以上の野菜を自社で有機栽培し、卸売業者や小売店を経由せず個人消費者や飲食店に直接販売する DtoC 型農業を実践している。生産・販売プロセスの合理化と独自のブランディングで、経営資源に恵まれなくとも、補助金や大組織に頼らずに少数精鋭のチームが自分の足で立つ「小さくて強い農業」を標榜する。他農場の経営サポートや自治体と連携した人材育成も行っている。著書に『キレイゴトぬきの農業論』(新潮新書)、『小さくて強い農業をつくる』(品文社)『農家はもっと減っていい～農業の「常識」はウソだらけ』(光文社新書)

